

じしん お
地震が 起きたとき

いえ
家に いるとき

- あたま うえ き
・ 頭 の 上 に 気をつけて ください。
- あたま まも
・ 頭 を 守って ください。
- つくえ した
・ テーブルや 机 の 下 に 入って ください。



- じしん と ひ け
・ 地震が 止まったら 火を 消して ください。
- いえ あ
・ 家の ドアを 開けて ください。
- そと で
・ すぐに 外に 出ないで ください。
- み ある に
・ まわりを よく 見てから 歩いて 逃げて ください。
- ちい わ たお もの き
・ 小さく 割れた ガラスや 倒れた 物に 気をつけて ください。



そと
外に いるとき

ある
歩いて いるとき

- うえ もの お き
・ 上から 物が 落ちて きます。気をつけて ください。

- ・物の ^{たお}倒れて ^ききます。気を付けて ください。
- ・海の ^{うみ}近くに ^{ちか}いるときは ^{つなみ}津波<とても ^{たか}高い ^{なみ}波>が ^ききます。
- ^{たか}高い ^にところに ^に逃げましょう。



デパートや ^{えいがかん}映画館に ^いるとき

- ・上から ^{うえ}物が ^お落ちて ^ききます。気を付けて ください。
- ・店員の ^{てんいん}話を ^{はなし}よく ^き聞いて ください。

地下の ^{ちか}店に ^{みせ} ^いるとき

- ・地震が ^{じしん}止まるまで ^と壁の ^{かべ}近くに ^{ちか}いてください。
- ・地震が ^{じしん}止まったら ^と出口まで ^{でぐち}歩いて ^{ある}ください。
- ・電灯が ^{でんとう}消えても ^き非常灯<かわりの電灯>が ^{ひじょうとう}つきます。
- ・壁を ^{かべ}触りながら ^{さわ}出口まで ^{でぐち}歩いて ^{ある}ください。

エレベーターの中 ^{なか}にいるとき

- ・ボタンを ^{ぜんぶ}全部 ^お押して ください。

・ドアが ^あ開いたら ^おすぐに ^お降りて ^おください。

・ドアが ^あ開かないときは ^{ひじょうよう}非常用ボタンを ^お押して ^{たす}助けを ^よ呼んで
ください。

・助けが ^{たす}来るまでは ^く待つて ^まください。

でんしゃ ちかてつ の
電車 地下鉄 バスに 乗って いるとき

・近くの ^{ちか}物を ^{もの}しっかり ^も持って ^もください。

・地震が ^{じしん}止まっても ^とすぐに ^お降りないで ^おください。

・地下鉄から ^{ちかてつ}線路に ^{せんろ}降りると ^お危険です。 ^{きけん}

・運転手の ^{うんでんしゅ}話を ^{はなし}よく ^き聞いて ^きください。

くるま の
車に 乗って いるとき

・道の ^{みち}左に ^{ひだり}車を ^{くるま}止めて ^とください。

・地震が ^{じしん}止まったら ^と広い ^{ひろ}所に ^{ところ}車を ^{くるま}動かして ^{うご}ください。

・逃げるときは ^にエンジンを ^と止めて ^とください。

・車の ^{くるま}鍵を ^{かぎ}抜かないで ^ぬください。

・ドアを ^とロックしないで ^とください。

・車に ^{くるま}ついて ^{ついて}いる ^{ついて}ラジオや ^{けいさつ}警察の ^{ひと}人の ^い言うことを ^{よく}聞いて ^き
て ^きください。

